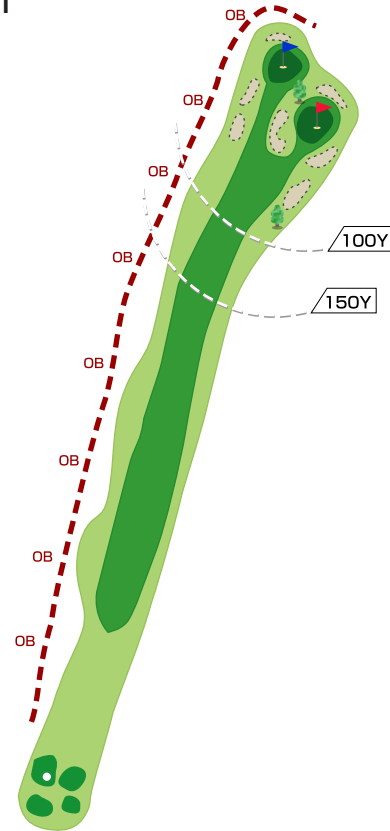


総武カントリークラブ・総武コース
ゴルフコースガイド

1

東 1

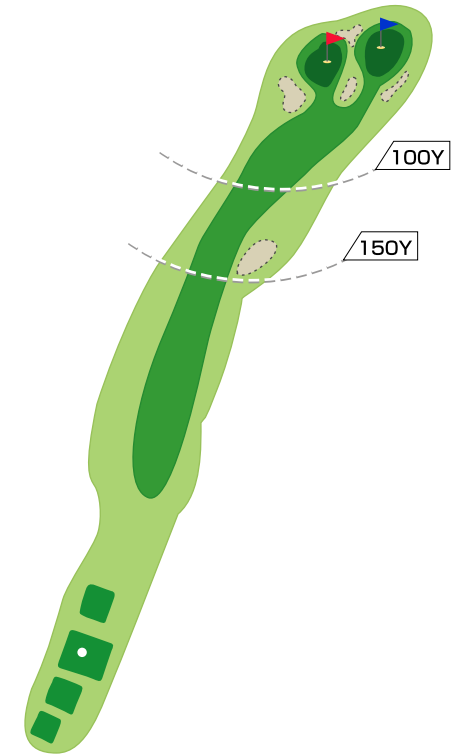


ヤーデージ | BACK 506Y
REGULAR 486Y

グリーン手前のバンカーとグリーン奥は大ケガのもとなので、第 2 打は自分の得意な距離を残すように刻むと良い。

2

東 2



ヤーデージ | BACK 383Y
REGULAR 347Y

花道が狭く、小さなグリーン。グリーン奥と左サイドも大ケガのもととなるため、第 2 打の切れ味が求められる。

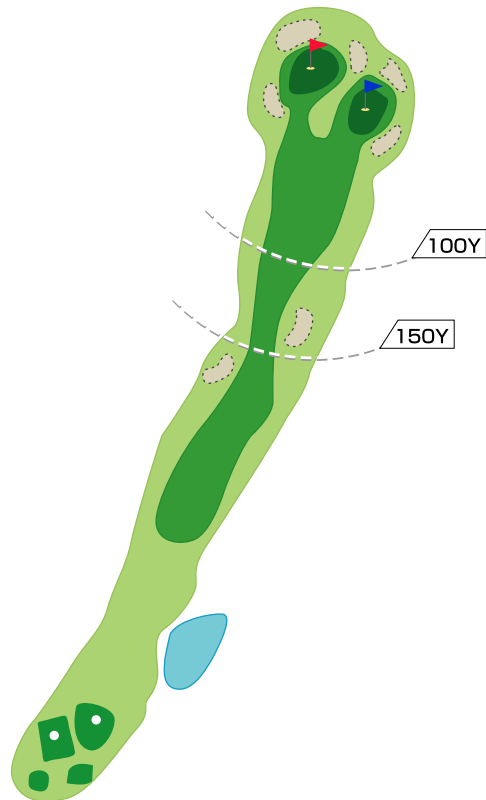
東 3



ヤーデージ | BACK 210Y
REGULAR 161Y

池越えのショートホールだが余り気にする必要は無い。左右のブレがアプローチを難しくする。

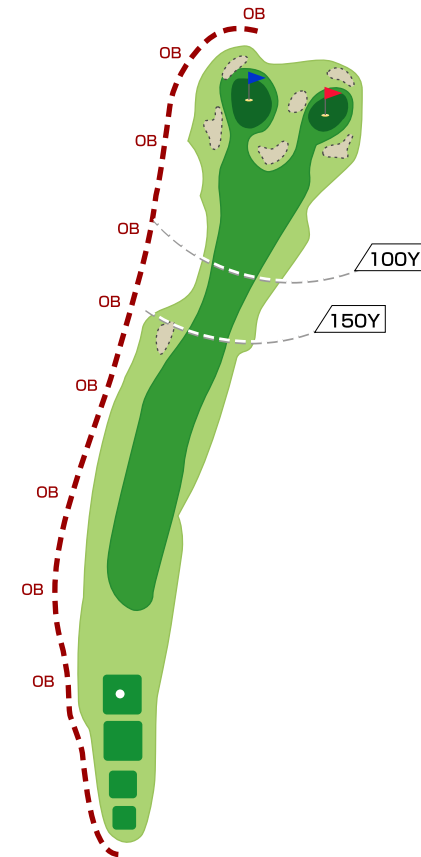
東 4



ヤーデージ | BACK 404Y
REGULAR 371Y

第 1 打の落下地点が絞られているため、コントロールショットが求められる。刻んでアプローチでの寄せが安全。

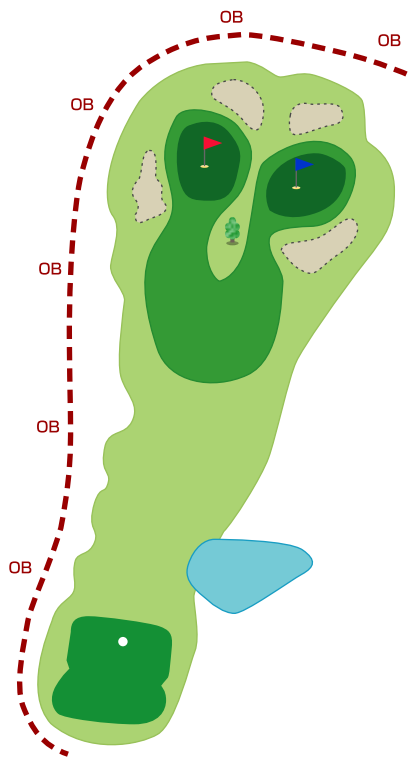
東 5



ヤーデージ | BACK 435Y
REGULAR 374Y

ティグラウンドからグリーンが見えない距離のあるミドル。グリーン手前にバンカーがあり、上りのため 1 番手上的クラブを。

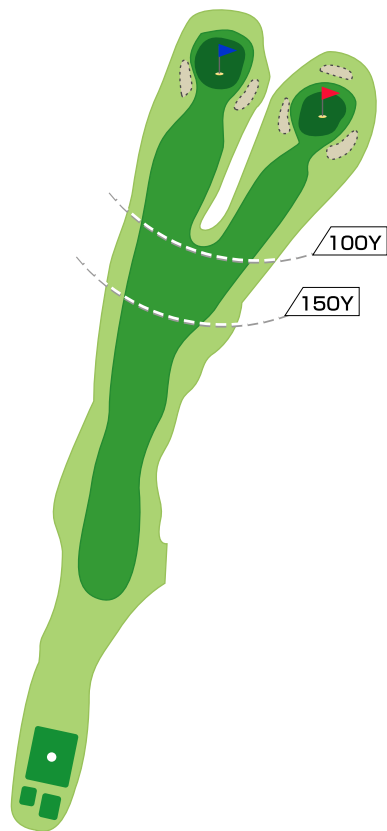
東 6



ヤーデージ | BACK 174Y
REGULAR 157Y

ピン位置が奥になると高度なショット技術が求められる。グリーンオーバーは間違いなく大たたきの原因となる。

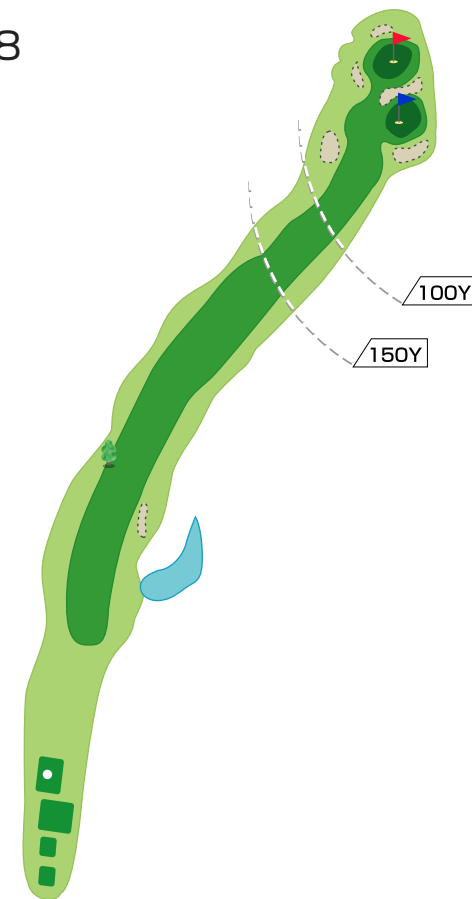
東 7



ヤーデージ | BACK 452Y
REGULAR 428Y

グリーンを 2 分する林があるため、第 1 打のポジションが重要となるが距離もあるため、刻んでアプローチ勝負か。

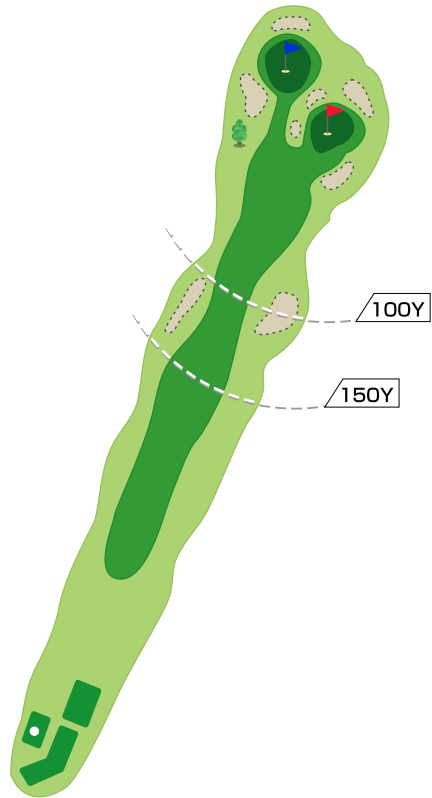
東 8



ヤーデージ | BACK 577Y
REGULAR 531Y

第 1 打は確実に左目に置くことが条件。第 2 打も確実に FW をキープしてアプローチしやすいポジションを。

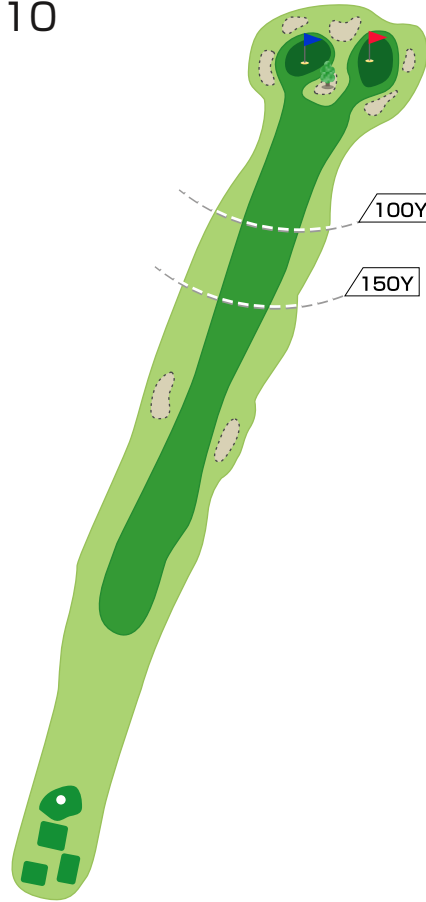
東 9



ヤーデージ | BACK 373Y
REGULAR 348Y

フラットで大きく開けているのでセンター中心へしっかり狙い、ガードバンカーを避けた高い球でグリーンを狙いたい。

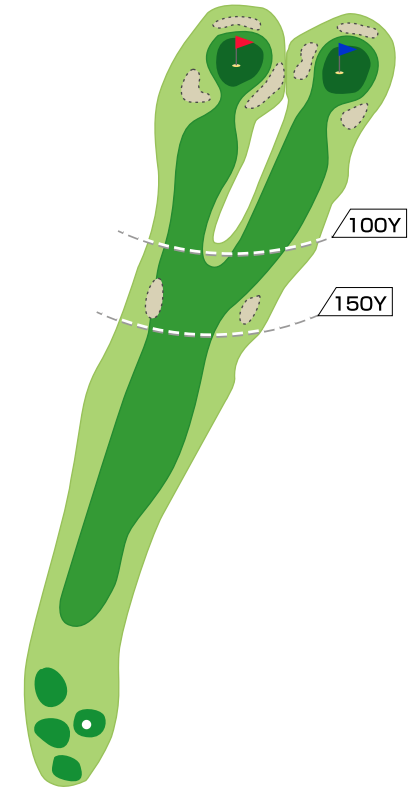
中 10



ヤーデージ | BACK 506Y
REGULAR 482Y

比較的やさしいロングホールであるが、グリーンを分ける正面の檜の木がアプローチの邪魔をする。

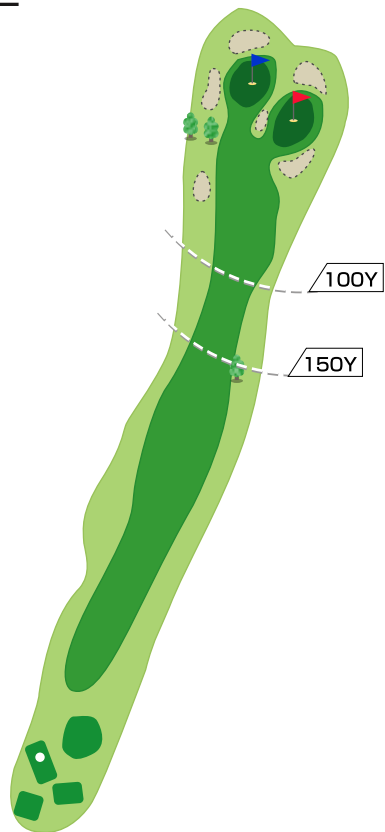
中 11



ヤーデージ | BACK 387Y
REGULAR 367Y

ロングヒッターは第 1 打の落下地点に注意が必要。林にセパレートされ、第 2 打が狙えなくなる。

中 12



ヤーデージ | BACK 420Y
REGULAR 390Y

第 1 打の落下地点が左下がりのため、センターからでも左にこぼれる、確実に右サイドのフラットな地点にキープ。

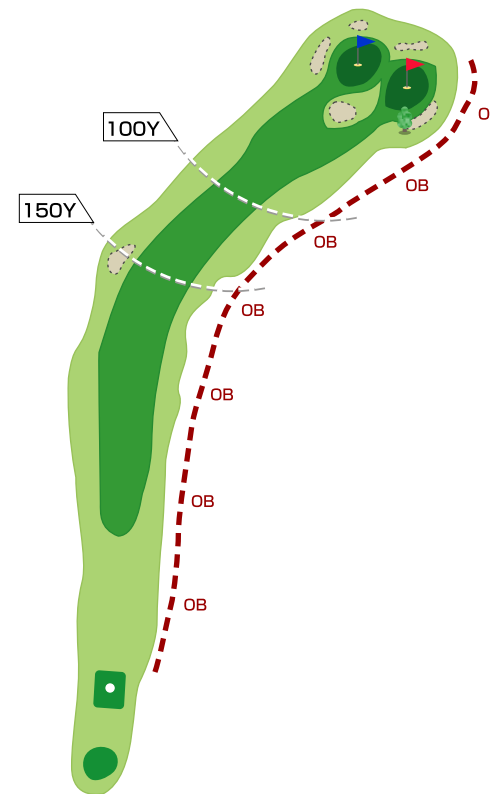
中 13



ヤーデージ | BACK 197Y
REGULAR 152Y

グリーンオーバーは深いバンカーと林で大ケガのもと。手前、手前の攻め方を。

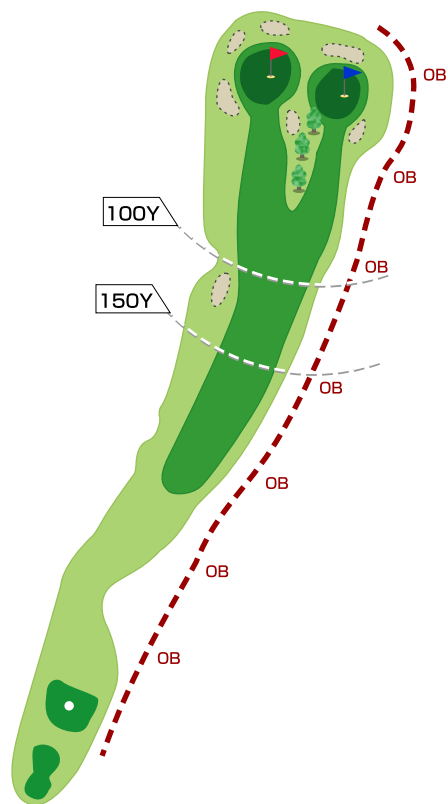
中 14



ヤーデージ | BACK 442Y
REGULAR 402Y

右ドッグレッグのホールで左から攻めたいところだが、左傾斜でこぼれ、距離が残る。右林すれすれで距離が欲しい。

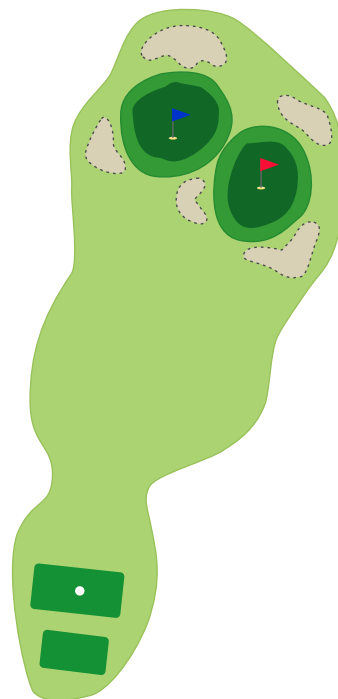
中 15



ヤーデージ | BACK 387Y
REGULAR 344Y

第 1 打の狙い目は右サイドだが、行き過ぎると OB になってしまうため、確実なショットが求められる。

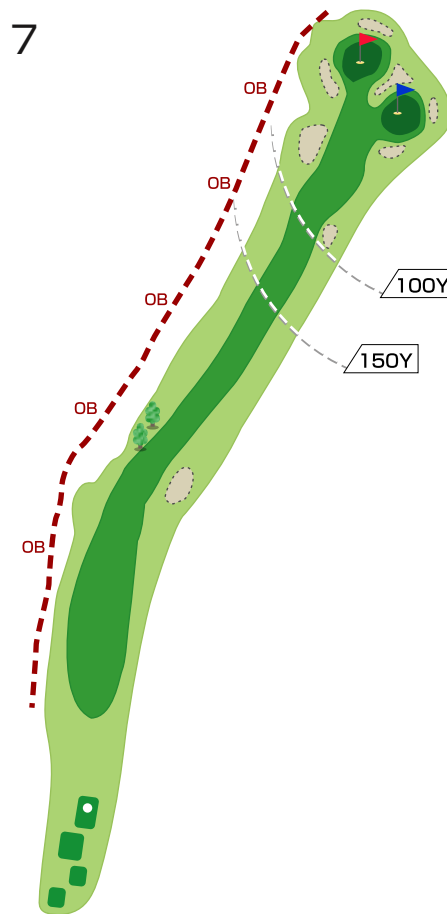
中 16



ヤーデージ | BACK 153Y
REGULAR 138Y

距離感がつかみにくい谷越えのホール。花道が無いので、直接乗せることが大切だが、上からのパットは避けたい。

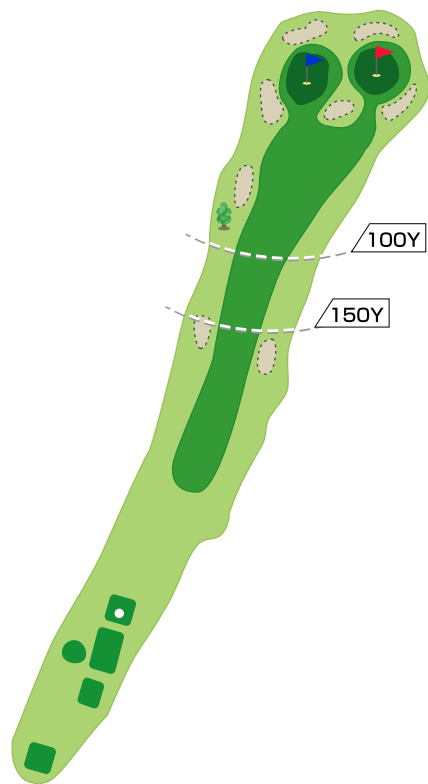
中 17



ヤーデージ | BACK 565Y
REGULAR 526Y

第 1 打が左に飛びすぎると木立が邪魔になるため中央狙いに徹したい。セカンドの FW キープで確実なアプローチを。

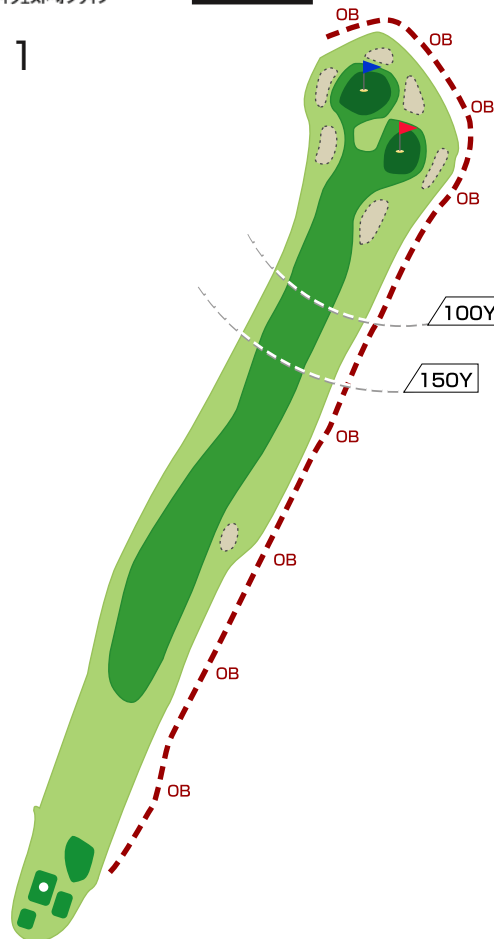
中 18



ヤーデージ | BACK 425Y
REGULAR 363Y

左右のバンカーに気を付け、確実に中央狙い。第 2 打は打ち上げになるため 1 番手上的クラブでグリーンオンを狙いたい。

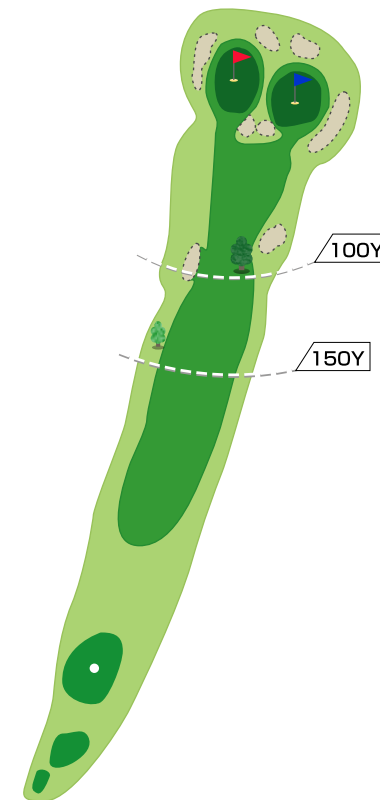
西 1



ヤーデージ | BACK 498Y
REGULAR 482Y

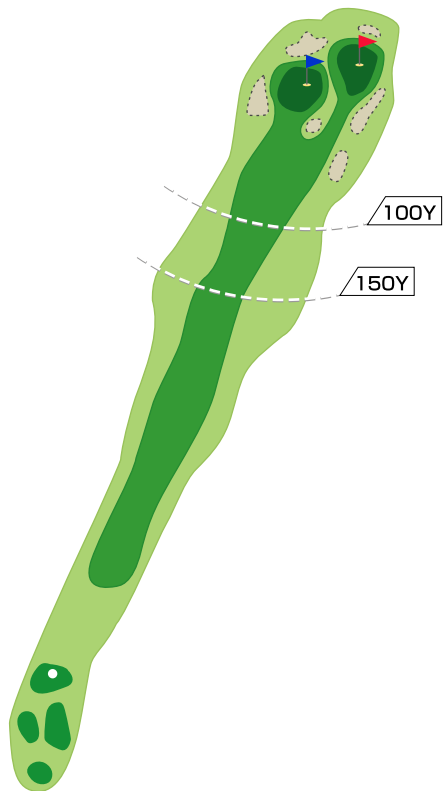
曲がらなければパーの取りやすいホール。花道もしっかりしているため、確実にセンターからの攻めで行きたい。

西 2



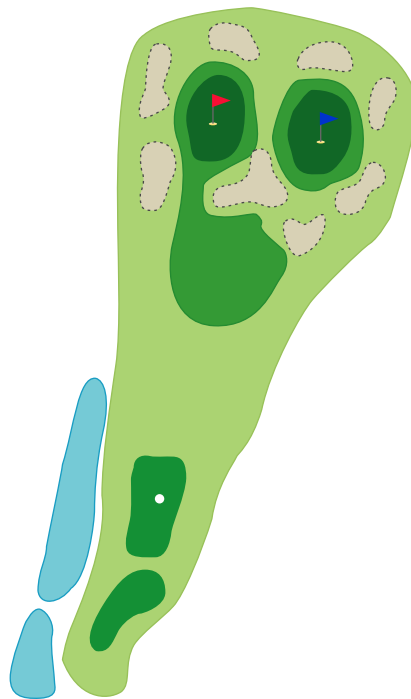
ヤーデージ | BACK 388Y
REGULAR 328Y

左右の木立がコースを狭く見せるが、気にせず打てば好位置がキープできる。グリーン奥はケガのもと。



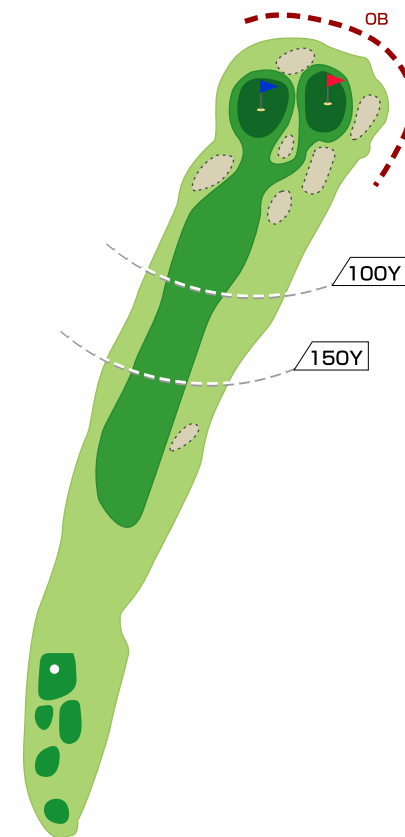
ヤーデージ | BACK 450Y
REGULAR 429Y

距離がしっかりあり、第 2 打が上りのため、パーセーブが難しい。刻んで寄せるつもりが良い結果を生むホール。



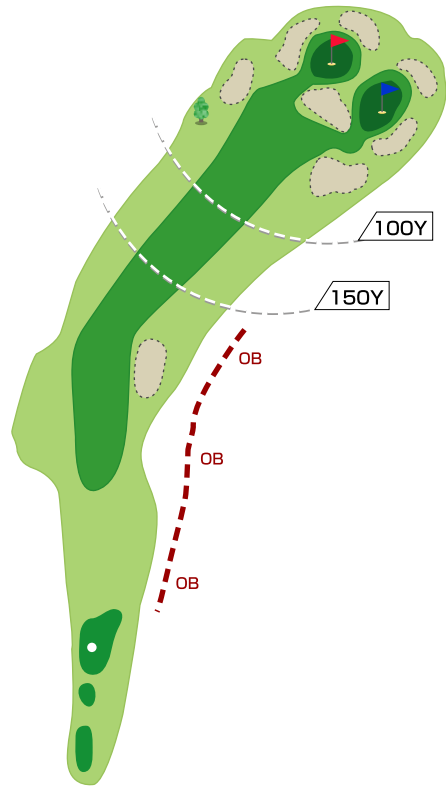
ヤーデージ | BACK 178Y
REGULAR 161Y

深く大きいバンカーに囲まれたグリーンはティショットのプレッシャーになる。特に奥のバンカーは注意したい。



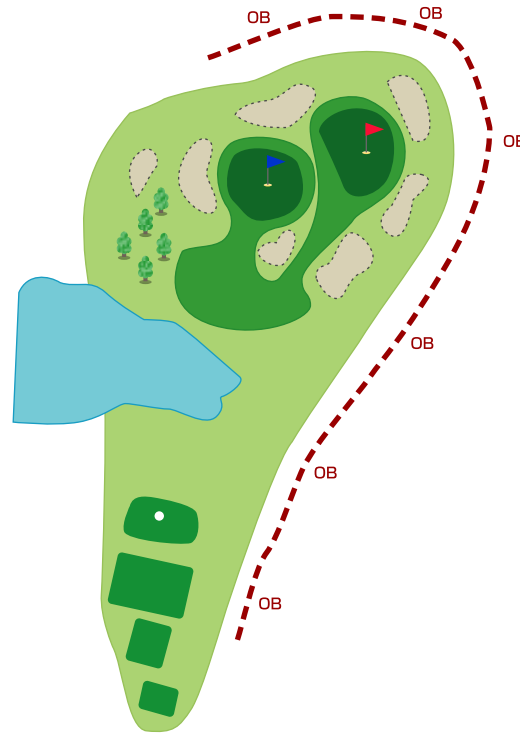
ヤーデージ | BACK 361Y
REGULAR 316Y

比較的距離の短いホールなので、無理せず第 1 打をFWに落とせばパーセーブしやすい。



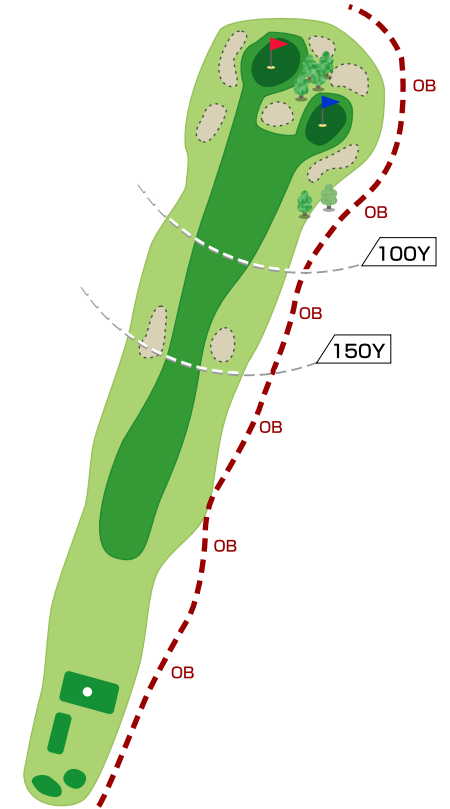
ヤーデージ | BACK 433Y
REGULAR 381Y

グリーンは右にあるため、左から攻めたいが林が近く、スプーンが無難。第1打がスコアを決める。



ヤーデージ | BACK 194Y
REGULAR 153Y

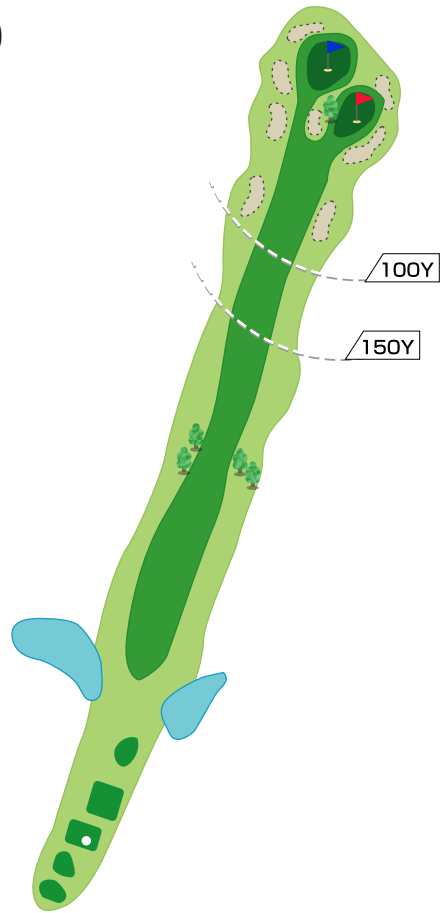
池越えのホール。風の影響を一番受けるホールのため慎重なクラブ選択をしたい。グリーンは大きいので3パットに注意。



ヤーデージ | BACK 406Y
REGULAR 386Y

第1打の落下地点が左右のバンカーによって狭まっている。バンカーにつかまりやすいので正確性が求められる。

西 9



ヤーデージ

BACK 537Y
REGULAR 502Y

左右の木立が第 1 打の距離目標。第 2 打以降コースセンターの大木を目指していけば比較的パーオンしやすい。